

2021年5月13日

各位

東映アニメーション株式会社
 代表取締役社長 高木 勝裕
 (JASDAQコード番号: 4816)
 問い合わせ先 専務取締役 吉谷 敏
 電話番号 03-5318-0639

東映アニメーションがギークピクチャーズとシナモンAIの
 「アニメーション自動着色AI」共同プロジェクトに参画

当社は、株式会社ギークピクチャーズ(以下、ギークピクチャーズ)と株式会社シナモン(以下、シナモンAI)が進める「アニメーション自動着色AI」共同プロジェクトに参画することをお知らせいたします。

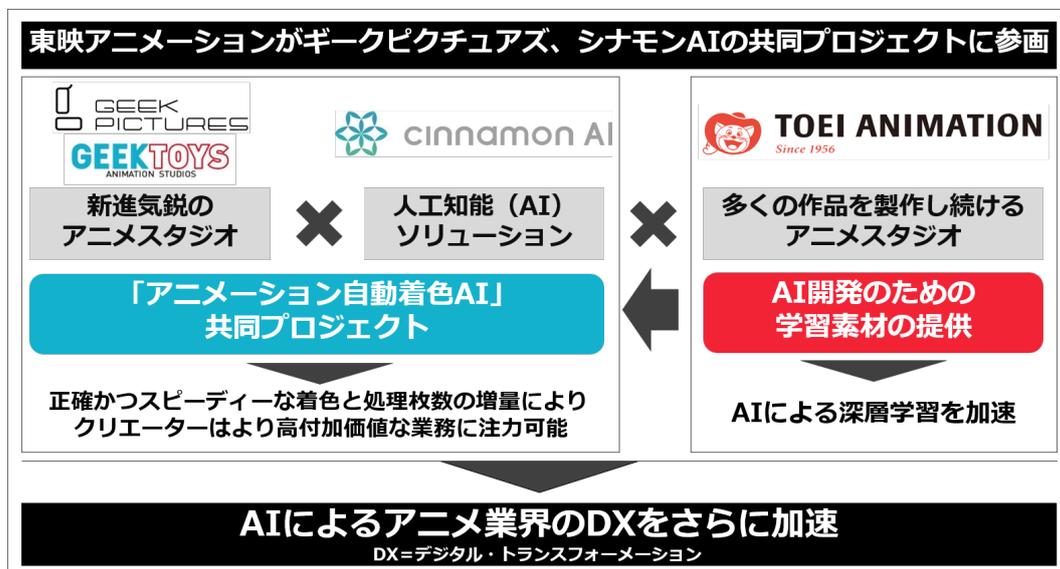
記

1、概要

東映アニメーションでCG・xR・AI等に取り組む、製作部テクノロジー開発推進室が中心となり、ギークピクチャーズ、シナモンAIの「アニメーション自動着色AI」共同プロジェクトに参画します。東映アニメーションが本プロジェクトにAI開発のための学習素材を提供することでAIによる深層学習を加速し、本プロジェクトの実用化をさらに加速していきます。

また、今後の東映アニメーション作品での試験導入も予定しています。

※本プロジェクトの運用はギークコミュニティでグループ会社であるアニメ制作会社、株式会社ギークトイズ(本社:東京都中野区、代表取締役:小佐野 保)が行います。



2、「アニメーション自動着色 AI」共同プロジェクトについて

アニメ産業は我が国の重要な産業ですが、アニメ制作現場における専門人材の不足は大きな課題となっています。これを受け、ギークピクチュアズは、シナモン AI と共同で、「アニメ自動着色 AI」の活用により、正確かつスピーディーな着色と処理枚数の増量が可能となることで、アニメ制作者が高付加価値業務に比重を置けるという効果的な DX を実現を目指し、本プロジェクトを推進してきました。当社が本プロジェクトに AI 開発のための学習素材を提供することで実用化をさらに加速していきます。

3、「アニメ自動着色 AI」について

「アニメ自動着色 AI」は、業務負荷が高い色付け業務に対して AI を導入し、アニメ制作者の生産性を向上させることを目的としています。具体的にはセル画の前処理から着色までの各フローにおいて AI 技術を活用することで、ピクセル値単位における着色精度 96%という非常に高い水準での着色ができ、セル画への色付け業務の時間を 1/10 に短縮、コストも 50%以上の削減が可能になります。今後は、必要に応じてペイントツールとの連携インターフェイスも視野に、システムの構築を検討しております。



※イラストはイメージで、実際に AI が着色したものではありません。

フロー	処理内容
前処理段階	データを取り込んだ際に発生するノイズの除去・スケッチ内における欠落した線の補完。
セグメンテーション	画像認識によりキャラクターのパーツを判断し、着色箇所を抽出。
参照カラーを学習	カット内のキャラクター等の参照カラーを AI が学習。
着色	1 カットにつき 1 枚の参照画像を色付けすると、同じカット内の残りのスケッチを AI が着色。

【会社概要】

株式会社ギークピクチャーズ

所在地 : 東京都渋谷区神宮前 2-27-5
設立 : 2007 年 2 月
代表者 : 代表取締役 小佐野 保
事業内容 : TVCM・映画・ミュージックビデオなどマルチメディアにおける
映像コンテンツの企画・制作
イベント・セールスプロモーションの企画制作
グラフィック・アニメーション・CGI コンテンツなどの企画制作
キャラクターをはじめとする IP の開発、クリエイターのマネジメント、
および著作権の管理
デジタルメディアの企画・運営
URL : <https://geekpictures.co.jp/>

株式会社ギークトイズ

所在地 : 東京都中野区弥生町 3-35-13 335 中野新橋ビル 1F
設立 : 2017 年 10 月
代表者 : 代表取締役 小佐野 保
事業内容 : アニメーションの企画・開発・制作／コンテンツ投資、作品投資
クリエイターの育成とマネージメント／グッズ製作・販売
各種イベント、興行の企画・運営／ゲーム・アプリの制作
版権管理／書籍の出版／アニメーションの販売及び輸出入
URL : <https://geektoys.co.jp/>

株式会社シナモン

所在地 : 東京都港区虎ノ門 3-19-13 スピリットビル 6F
設立 : 2016 年 10 月
代表者 : 代表取締役社長 CEO 平野 未来
事業内容 : 人工知能プロダクト事業、人工知能コンサルティング事業
シナモン AI は、「創造あふれる世界を、AI と共に」をミッションとし、
高度なビジネス AI ソリューションの開発に取り組んでおり、多数の国内大手企業へ
の提供実績を有しています。また、人工知能研究所をベトナム（ハノイ・ホーチミン）
および台湾に構え、大量の AI 技術者の獲得に成功しています。直近では、
AI OCR「Flax Scanner」に加えて、特化型音声認識技術「Rossa Voice
（ロッサ・ボイス）」の商用化も始まり、大手企業を中心に販売を開始しております。
また、シナモン AI では、「Digitize（デジタル化）」“Structure（構造化）”“Understand
（理解・活用）」という 3 つの独自の研究領域に基づき、高度な AI アルゴリズムを
数多く保有し、業界特有の非構造化データを活用するビジネス AI ソリューションの
開発を継続的に行っております。
URL : <http://www.cinnamon.is>

以 上